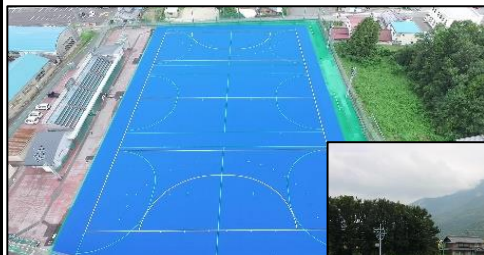


指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報

施設名称 (愛称)	滋賀県立伊吹運動場 (OSPホッケースタジアム)							
HPアドレス	http://joyibuki.info/		(建物外観等)   ←外観 グラウンド→					
電話番号	0749-58-1155							
所在地	米原市春照105							
設置目的	「県民の心身の健全な発達と体育・スポーツの普及振興を図るため」(地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定)							
所 管	部局	文化スポーツ部						
	課等	スポーツ課						
設置年月		昭和54年3月						
土 地	敷地面積	10,130.00㎡				避難所指定等	—	
	市街化区域	非線引き都市計画区域	防災拠点指定等	—				
	用途地域	準工業地域	文化財指定	—				
建 物	延床面積	664.27㎡	再生エネルギー等	—				
	取得価額	101,921,000円	自家発電設備	—				
運 営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	無			
	運営時間	8:30~21:30		多目的トイレ	有			
	休館日	月曜日、年末年始		オストメイト対応トイレ	有			
駐車台数		—		車いす使用者用駐車場	無			

特記事項

・指定管理者:公益財団法人伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団(令和3年4月1日から令和8年3月31日まで)

施設概要

[illegible]

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）						
指定管理者管理運営状況						
年度	指定管理者			指定管理期間		
R6年度	公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団			令和3年4月1日から令和8年3月31日まで		
R5年度						
R4年度						
R3年度						
成果情報		R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)		216	306	309	293	
年間利用人数(単位:人)		17,052	25,935	23,868	26,269	
1日あたり利用人数(単位:人/日)		78.9	84.8	77.2	89.7	
年間収入(単位:円)		3,755,851	5,009,810	4,896,600	5,408,016	
1日あたり収入(単位:円/日)		17,388	16,372	15,847	18,457	
収入・支出実績 (単位:円)		R3	R4	R5	R6	備考
収入①		3,755,851	5,009,810	4,896,600	5,408,016	
施設利用収入		1,721,305	2,725,560	2,327,625	2,744,060	
指定管理料		2,012,000	2,254,320	2,544,000	2,575,000	
その他収入		22,546	29,930	24,975	88,956	
支出②		3,599,944	4,745,934	4,638,011	5,249,215	
人件費		771,882	957,182	880,583	985,325	
施設管理費		2,828,062	3,788,752	3,757,428	4,234,196	
事業費		0	0	0	29,694	
収支 ①-②		155,907	263,876	258,589	158,801	
モニタリング実施状況(令和6年度)						
報告書の別	内 容					
年度報告	年次事業報告書(令和7年4月報告)					
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)					
実地調査	令和6年10月2日、令和7年3月18日					
実地調査等の概要	【令和6年10月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認 管理業務は適正に実施されていることを確認した。 【令和7年3月】 令和6年10月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。					
利用者ニーズの把握						
手法・実施時期	利用調整会議(毎月1回)					
実施内容	利用者が公平に利用できるように会議を開催し、調整の場を設ける。					
調査結果	・調整会議を実施することによって、特定の団体に偏ることがなく、利用者に公平に利用していただいている。 ・調整会議を含め、日頃から利用者の声を聞き、施設・備品に関する不具合が発生した際は、早急な改善に努めている。					
工夫・成果のあった点、運営上の課題						
・施設や設備に関しては経年劣化などがみられるものの、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。 ・利用者の要望に対して迅速な対応を図るなど、常に利用者の視点に立ったサービスの提供に努めており、その管理運営は適切かつ効率的なものであると評価できる。 ・利用ニーズの中心であるホッケー以外にも、地域のスポーツ活動やグラウンドゴルフ等での利用を促進している。 ・日本ホッケー協会公認コートとして、高円宮杯ホッケー日本リーグを関係団体と協力して誘致し、国内トップレベルの試合を開催できた。						